

<タイトル> 「佐渡のしゃべり場・冬」を開催します

「佐渡のしゃべり場」は、アース・セレブレーション(EC)をきっかけに始まった高校生と大人が“未来について考える”イベントです。「佐渡のしゃべり場・冬」は、EC、9月に引き続き、今年度3回目の開催となります。

今回は、島内外で活躍する3名をゲストスピーカーとしてお迎えし、「働くってどういうこと？」をテーマに、高校生とゲストスピーカーが「しゃべり」、考えを深めていきます。

○日 時 12月18日(日) 16:00~18:00

○会 場 アミューズメント佐渡 展示室

○内 容 ゲストによるトークセッションと、高校生×ゲストによる「しゃべり場」で将来について考えるきっかけ作りをします

○出席者 市内在住の高校生(現在参加者募集中)、佐渡キャリア教育ネットワークミーティング

○ゲストスピーカー

石崎義典さん：赤泊出身、株式会社 TEARS JAPAN 代表取締役

山本佳那さん：新穂出身、グラフィックデザイナー、都内勤務

中野稜子さん：小木出身、新潟大学工学部建築学科学生

○主 催 キャリア教育ネットワークミーティング(事務局:学校教育課)

これまでの「しゃべり場」

・EC開催時 :高校生が、ECのお客様にアンケートを行い、それを元に「自分の未来」について考えました。(高校生、38名参加)

・しゃべり場・秋 :高校生同士で「佐渡でセカイとつながる」をテーマに意見を交換しました。(高校生、10名参加)

「キャリア教育ネットワークミーティング」について

企業や行政、NPOや地域おこし協力隊、教職員などからキャリア教育に関心のある人が集まり組織している任意の団体で、次のような活動を行っています。

- ① 「佐渡でセカイと繋がる」を活動テーマとして、「セカイ」(地域・年代・業種)を超えた様々な人と子どもたちが出会い、一人一人の夢や、興味の視野が更に広がるような場をつくる。
- ② 上記の活動の中で、子どもたちの多様性や柔軟性を伸ばし、得意・好きな分野などを見付けたり、深めたりするサポートを行いながら、自分の未来・佐渡の未来について考え、語れる子どもたちを増やす取り組みを行う。

本件についての問合せ先

佐渡市教育委員会 学校教育課 平野 徹

電話(直通)0259-23-4898